

自治公民館加入促進検討会

【第1回】

令和7年5月29日
地域振興部 地域振興課

1 検討会設置の背景と目的

(1) 背景

(2) 目的

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

3 検討の方向性

○ 今後のスケジュール

1 検討会設置の背景と目的

(1) 背景

- 自治公民館は、地域社会形成（地域住民の互助）の中心的な役割を果たしている。
- 近年、地域社会に対する関心や、相互のつながりが希薄になるとともに、自治公民館への加入世帯が減少してきており、地域社会の存続が危ぶまれている。
- 一方で、人口減少や少子高齢化が進む中、子どもやひとり暮らしの高齢者の見守り活動、地域の清掃・リサイクル活動、防犯・防災活動や災害時の助け合いなど、自治公民館に期待される役割はさらに大きくなっている。
- また、地震や台風などの自然災害が激甚化、頻発化している中、地域の「共助」の力がますます重要になってきており、その中心的役割を果たすのが自治公民館である。
- 自治公民館の活動は、平時だけでなく、非常時にも地域の力を発揮するための大切な基盤であり、多くの住民の参加が、地域全体の安全・安心につながる。

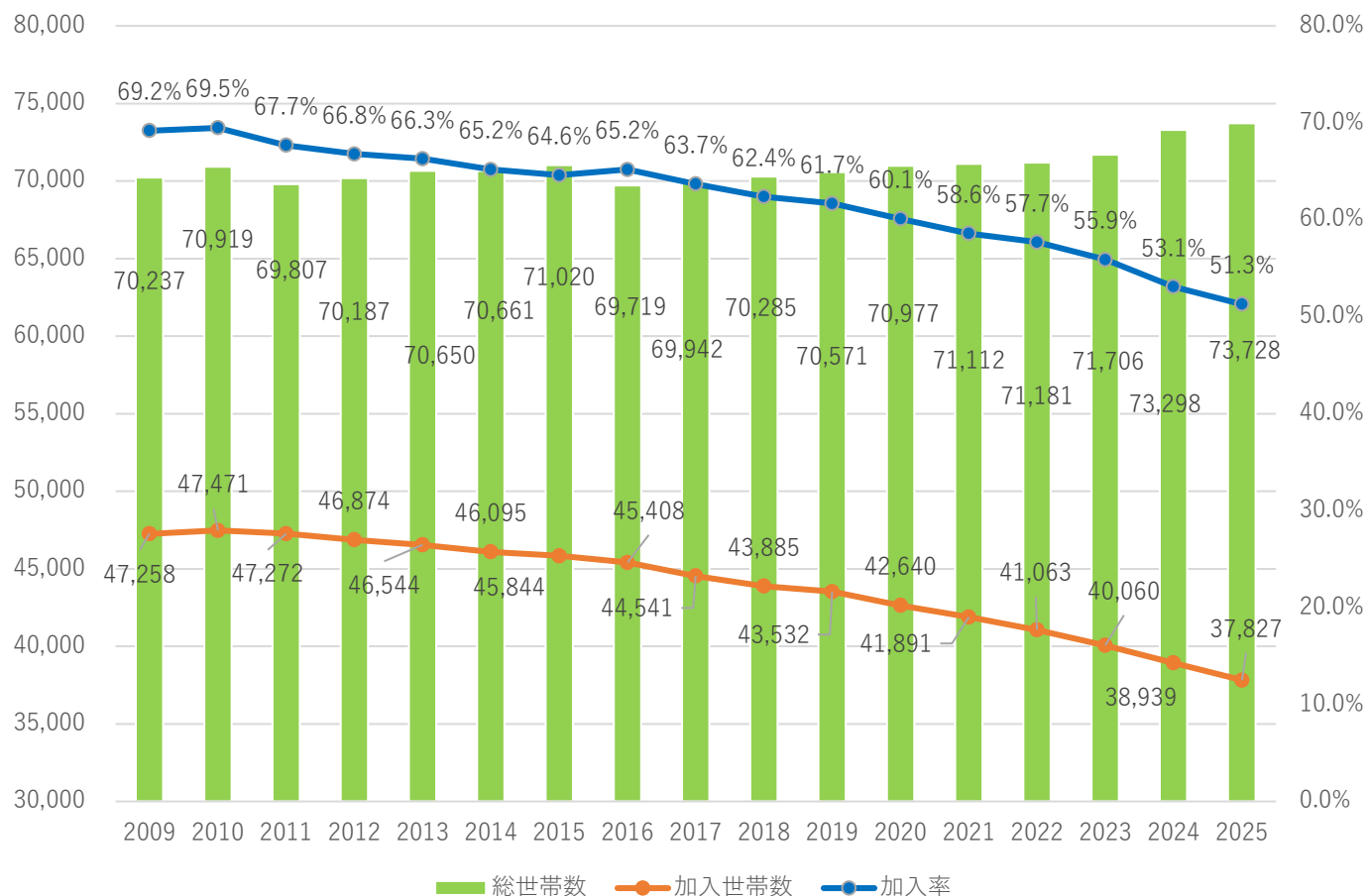
(2) 目的

- 深刻化している自治公民館の課題を整理するとともに、持続可能な自治公民館運営を目指し、市民の自治公民館への加入促進を図るため、効果的な対策を検討する。

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

① 総世帯数、自治公民館加入世帯、加入率の推移



令和7年4月1日現在
自治公民館加入率
51.3%

総世帯数は
近年増加傾向

加入世帯数は
減少傾向

5年間の自治公民館
加入率変動
▲8.8ポイント

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

②地区別自治公民館加入率

地区名		R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4
姫 城	世帯数	5,483	5,477	5,499	5,560	5,547
	加入世帯数	3,158	3,035	2,893	2,776	2,635
	加入率	57.6%	55.4%	52.6%	49.9%	47.5%
小松原	世帯数	5,254	5,230	5,223	5,353	5,441
	加入世帯数	2,346	2,296	2,170	2,157	2,087
	加入率	44.7%	43.9%	41.5%	40.3%	38.4%
妻ヶ丘	世帯数	8,953	9,009	9,120	9,353	9,341
	加入世帯数	4,844	4,684	4,576	4,387	4,012
	加入率	54.1%	52.0%	50.2%	46.9%	43.0%
祝 吉	世帯数	9,201	9,392	9,606	9,872	9,946
	加入世帯数	3,787	3,759	3,676	3,623	3,524
	加入率	41.2%	40.0%	38.3%	36.7%	35.4%
五十市	世帯数	7,320	7,356	7,419	7,569	7,608
	加入世帯数	3,919	3,845	3,744	3,682	3,637
	加入率	53.5%	52.3%	50.5%	48.6%	47.8%
横 市	世帯数	5,664	5,759	5,847	5,955	6,028
	加入世帯数	2,881	2,832	2,775	2,659	2,531
	加入率	50.9%	49.2%	47.5%	44.7%	42.0%
沖 水	世帯数	6,679	6,586	6,668	6,933	7,180
	加入世帯数	3,250	3,294	3,297	3,271	3,306
	加入率	48.7%	50.0%	49.4%	47.2%	46.0%
志和池	世帯数	2,640	2,583	2,612	2,671	2,709
	加入世帯数	1,950	1,934	1,920	1,909	1,892
	加入率	73.9%	74.9%	73.5%	71.5%	69.8%

地区名		R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	R7.4
庄 内	世帯数	3,045	2,915	2,919	2,978	2,947
	加入世帯数	1,917	1,890	1,851	1,809	1,762
	加入率	63.0%	64.8%	63.4%	60.7%	59.8%
西 岳	世帯数	788	736	704	713	663
	加入世帯数	706	680	657	623	600
	加入率	89.6%	92.4%	93.3%	87.4%	90.5%
中 郷	世帯数	3,477	3,399	3,401	3,450	3,459
	加入世帯数	2,547	2,500	2,429	2,376	2,290
	加入率	73.3%	73.6%	71.4%	68.9%	66.2%
山之口	世帯数	2,403	2,378	2,401	2,464	2,448
	加入世帯数	1,923	1,854	1,802	1,815	1,745
	加入率	80.0%	78.0%	75.1%	73.7%	71.3%
高 城	世帯数	4,171	4,098	4,092	4,174	4,202
	加入世帯数	3,479	3,372	3,277	2,940	2,988
	加入率	83.4%	82.3%	80.1%	70.4%	71.1%
山 田	世帯数	2,841	2,784	2,778	2,820	2,816
	加入世帯数	2,341	2,314	2,290	2,253	2,221
	加入率	82.4%	83.1%	82.4%	79.9%	78.9%
高 崎	世帯数	3,534	3,479	3,417	3,433	3,393
	加入世帯数	2,843	2,774	2,703	2,659	2,597
	加入率	80.4%	79.7%	79.1%	77.5%	76.5%
全体合計	世帯数	71,453	71,181	71,706	73,298	73,728
	加入世帯数	41,891	41,063	40,060	38,939	37,827
	加入率	58.6%	57.7%	55.9%	53.1%	51.3%

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

③自治公民館数の推移

	総数	本庁管内	総合支所管内
R 1	303	171	132
R 2	302	171	131
R 3	301	170	131
R 4	301	170	131
R 5	300	170	130
R 6	297	170	127
R 7	297	170	127

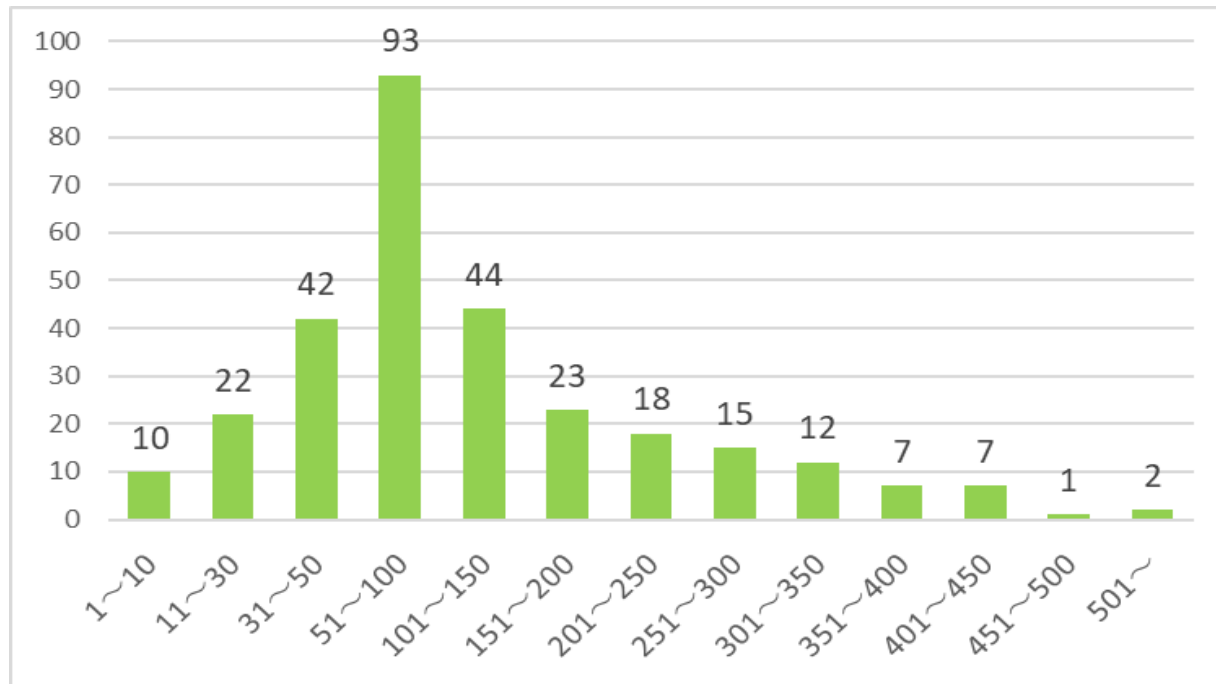
	解散	結成	統合	増減
R 1	1	0	0	▲1
R 2	1	0	0	▲1
R 3	0	0	0	0
R 4	0	0	0	0
R 5	0	0	1	▲1
R 6	0	0	3	▲3
R 7	0	0	0	0

- ・ 高齢化や役員の担い手不足により、解散するケースや、近隣の自治公民館同士が統合するケースがあり、自治公民館の数は減少している。

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

④自治公民館 1 館当たりの世帯数の状況



※令和7年度 行政協力員報告書

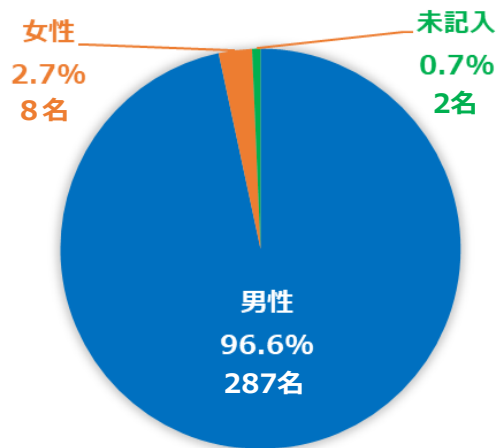
- ・自治公民館の規模は150世帯以内がほとんど（71.0%）である。
- ・最も多い加入世帯数は565世帯（松之元）
- ・最も少ない加入世帯数は3世帯（五十山、杉倉、下轟）

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

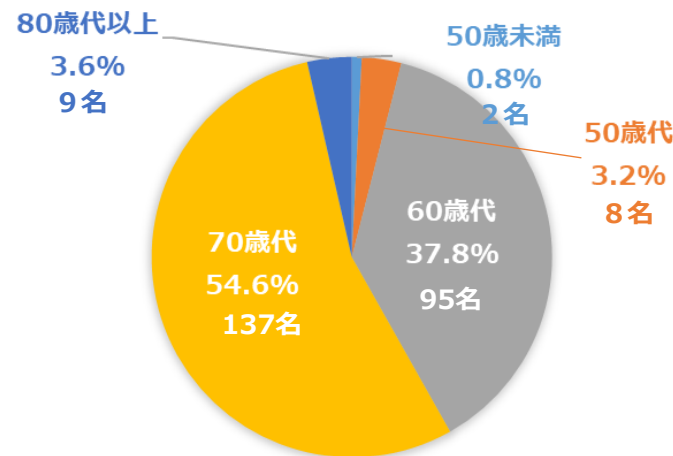
⑤自治公民館長の性別、年齢

ア) 自治公民館長の性別



※令和7年度 行政協力員報告書

イ) 自治公民館長の年齢



※令和4年度 自治公民館の活動に関するアンケート調査報告

- ・ 男性が96.6%、女性2.7%
- ・ 70歳代が54.6%、60歳代が37.8%で、全体の9割以上を占めている。

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

⑥自治公民館の主な取組

◆防災・地域の安全管理◆

- ・防犯灯の設置や維持管理
- ・自主防災組織の運営 など

◆地域の宝『子ども』を守る◆

- ・登下校時間の見守り
- ・巡回パトロール など

◆高齢者サポート◆

- ・高齢者の見守り活動
- ・こけないからだづくり講座 など

◆快適な環境づくり◆

- ・ごみ集積所の維持管理
- ・道路や公園の美化活動 など

◆伝統行事・民俗芸能の継承◆

- ・六月灯やおねっこなどの伝統行事の開催
- ・俵踊りや奴踊などの地域に伝わる民俗芸能の継承 など

2 都城市における自治公民館の現状

(1) 自治公民館の現状について

⑦これまでの自治公民館加入促進に対する市の取組

- ◆都城宅地建物取引業協同組合、都城市自治公民館連絡協議会、都城市の三者による「都城市における自治公民館への加入促進に関する協定書」の締結（平成25年12月）
- ◆自治公民館加入及び活動参加を促進する条例の制定（平成29年12月）
- ◆自治公民館加入促進ハンドブックの作成
- ◆加入促進ちらし、ポスター、のぼりの作成
- ◆広報紙、市ホームページ、ラジオ等による啓発活動
- ◆市民課窓口等における自治公民館加入促進啓発及び加入手続
- ◆自治公民館加入申込フォームの設置（令和5年8月）
- ◆自治公民館加入者のファミリー・サポート・センターの送迎支援の利用料無料（令和6年9月～）

2 都城市における自治公民館の現状

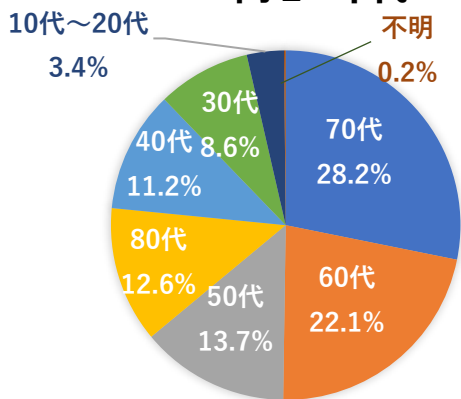
(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

○アンケート発送対象者 満18歳～89歳の市民4,000名

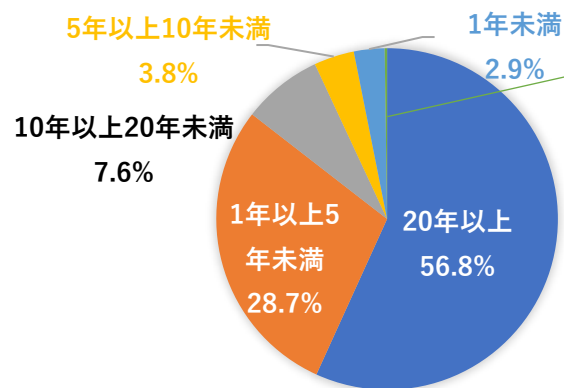
○回答数：1,319名（回答率33.0%） 有効回答数：1,310名

① アンケート回答者概要

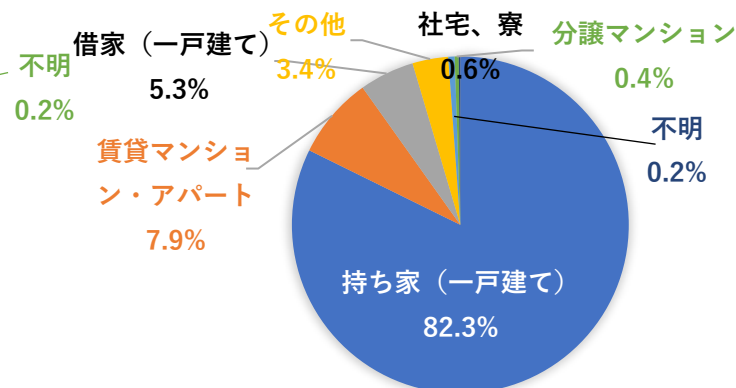
問1 年代



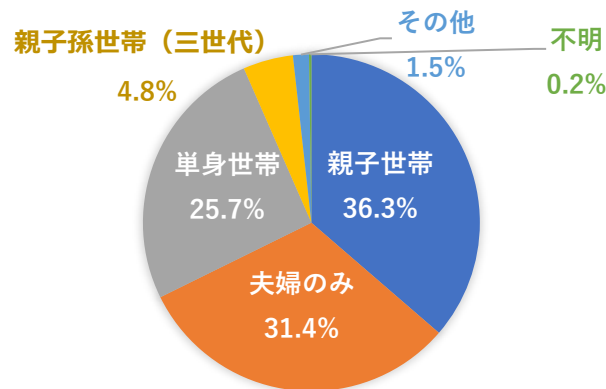
問3 居住年数



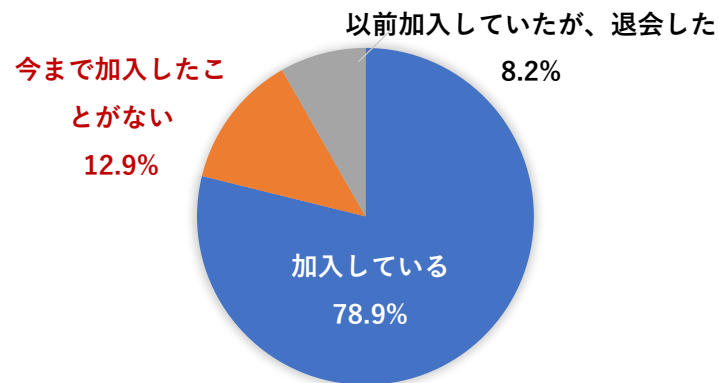
問4 居住形態



問5 家族構成



問6 加入状況



2 都城市における自治公民館の現状

(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

②【加入者】自治公民館に加入している理由

問7 自治公民館に加入している理由（複数回答）

	計	加入者中の割合
加入するとごみが捨てられる	715人	69.2%
地域の情報を得ることができる	616人	59.6%
加入するのが当然だと思う	586人	56.7%
行政の情報を得ることができる	520人	50.3%
地域の人とのふれあいが楽しい	442人	42.8%
防犯・防災活動や災害時の支援がある	399人	38.6%
地域の活動や行事、イベントに参加したい	315人	30.5%
周りの人が加入している	237人	22.9%
加入の勧誘があった	117人	11.3%
現在の住居に入居する際の契約（管理費等）に加入が含まれていた	60人	5.8%
不動産関連事業者から勧められた	5人	0.5%
その他（自由記述）	78人	7.6%

- ・ごみ出し、環境整備
- ・地域の支え合い、つながり
- ・地域への帰属意識
- ・地域からの期待、慣習
- ・情報入手

ほか

- ・ごみ出しや環境整備、情報収集といった実用的な理由が多く、生活上の必要性から加入している実態がみられる。
- ・地域の支え合いやつながりを重視する意見もみられる。

2 都城市における自治公民館の現状

(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

③【加入者】自治公民館の課題

問8 自治公民館の課題（複数回答）

	計	加入者中の割合
役員の負担が大きい	446人	43.2%
病気や高齢化により、参加できる活動や行事、イベントが限られている	376人	36.4%
会費納入などの金銭的負担が大きい	318人	30.8%
活動や行事、イベントがマンネリ化している	271人	26.2%
転入者や若い人が加入しにくい雰囲気がある	260人	25.2%
未加入者への活動の周知や加入勧誘時の説明が不足している	252人	24.4%
活動や行事、イベントとの日程・時間が合わない	213人	20.6%
参加したい行事、イベントや活動等が少ない	195人	18.9%
自治公民館の会費が何に使われているのか不透明	123人	11.9%
活動や行事、イベントが多い	115人	11.1%
館員の意見が反映されにくい	103人	10.0%
合意形成や意思決定の過程がわかりにくい	103人	10.0%
その他（自由記述）	111人	10.7%

- ・高齢化による活動の困難
- ・活動・行事の負担
- ・役員の負担が大きい
- ・若い世代の不参加
- ・会費の負担

ほか

- ・役員の負担や会費などの金銭的負担に関する意見が多くみられる。
- ・今後の運営方法の見直しや世代間のギャップを埋める取り組みが求められている。

2 都城市における自治公民館の現状

(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

④【加入者】自治公民館の今後の活動に望むこと

問9 自治公民館の今後の活動に望むこと（複数回答）

	計	加入者中の割合
災害時などの協力	570人	55.2%
役員（班長）等の負担の軽減	534人	51.7%
ごみステーション、資源ごみ置き場の管理	488人	47.2%
子どもや高齢者の見守り活動	428人	41.4%
会費の負担の軽減	395人	38.2%
地域の人との交流	358人	34.7%
行政サービスでの自治公民館会員への優遇策	295人	28.6%
祭りなどの行事、イベントの見直し・廃止	213人	20.6%
広報都城などの市役所からのお知らせを配付する活動	192人	18.6%
祭りなどの行事、イベントの開催	174人	16.8%
活動のデジタル化	169人	16.4%
自治公民館の広報紙など地域のお知らせを配付する活動	165人	16.0%
地域からの要望の取りまとめ	163人	15.8%
民間の店舗等での自治公民館会員への優遇策	156人	15.1%
その他（自由記述）	66人	6.4%

・行政からの支援強化
 ・地域の見守り、つながり
 ・防災、災害時の協力体制
 ・ごみ収集、環境整備
 ・若い世代の参加促進

ほか

- ・ 防災・災害時の協力体制や地域の見守りやつながりに関する意見が多く、自治公民館の重要な役割として認識されている。
- ・ 会費の負担や役員の負担軽減に関する意見も一定数あり、特に高齢者や共働き世帯にとっての負担が挙げられている。

2 都城市における自治公民館の現状

(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

⑤【未加入者】自治公民館に加入していない理由

問10 自治公民館に加入していない理由（複数回答）

	計	未加入者中の割合
加入しなくても困らない	153人	55.2%
役員になりたくない	130人	46.9%
加入するメリットがわからない	98人	35.4%
近所づきあいが面倒	79人	28.5%
活動に魅力がない	72人	26.0%
自治公民館が何をしているのかわからない	67人	24.2%
アパート等の借家住まい（近い将来、転居することが予想される）	61人	22.0%
加入の勧誘がない	59人	21.3%
必要な情報はインターネットやSNS等で得られる	54人	19.5%
高齢で活動に参加できない	52人	18.8%
会費の使途がわからないので、会費を払いたくない	49人	17.7%
加入方法がわからない	47人	17.0%
活動、行事、イベントが多い	47人	17.0%
会費が高額で払えない	41人	14.8%
自治公民館の存在自体を知らない	19人	6.9%
その他（自由記述）	49人	17.7%

・仕事の都合
 ・役員になることへの不安、拒否感
 ・メリットを感じない
 ・人付き合いのわずらわしさ
 ・子育て、家庭の事情
 ・高齢、病気
 ほか

- ・加入メリットが不明確であることや、人間関係・コミュニケーションの問題も一定数あり、特に人付き合いのわずらわしさなどが加入を妨げる一因となっている。
- ・経済的負担や健康・身体的理由、家族・世帯の事情も加入しない理由としてあげられている。

2 都城市における自治公民館の現状

(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

⑥【未加入者】自治公民館に加入したいと思う活動や条件

問11 自治公民館に加入したいと思う活動や条件

	計	未加入者中の割合
会費の負担が少ないこと	101人	36.5%
役員（班長）等の役割が少ないこと	90人	32.5%
災害時などの協力	82人	29.6%
どのようなメリットがあっても加入しない	64人	23.1%
ごみステーションや資源ごみ置き場の管理	41人	14.8%
子どもや高齢者の見守り活動	36人	13.0%
イベント数の見直し（廃止）	35人	12.6%
開かれた自治公民館運営で参加しやすい	30人	10.8%
地域の人との交流	27人	9.7%
デジタル化など効率的な自治公民館運営	25人	9.0%
地域課題の改善	23人	8.3%
行政サービスでの自治公民館会員への優遇策	23人	8.3%
積極的なイベントの開催	15人	5.4%
民間の店舗等での自治公民館会員への優遇策	15人	5.4%
その他（自由記述）	30人	10.8%

・時間的、経済的余裕ができれば検討
 ・役員、活動の負担
 ・経済的負担
 ・地域活動への考え方
 ・環境美化活動 ほか

- ・経済的負担や役員・活動の負担の解消に関する意見が一定数あり、自由記述においても、将来的には加入したいとの意見もみられた。
- ・一方で、どのようなメリットがあっても加入しないとの意見も一定数みられる。
- ・防災・災害時の協力体制や地域の見守りに関する意見もあり、自治公民館の重要な役割として認識されている。

2 都城市における自治公民館の現状

(2) 自治公民館に関するアンケート調査結果

⑦【加入者・未加入者】自治公民館について思うこと

1. 高齢化・人口減少に関する課題 (計: 118件)	6. 行政サポート・制度改革に関する要望 (計: 57件)
高齢化による活動の困難: 76件	行政からの支援強化 32件
若い世代の参加不足: 42件	制度改革の提案: 25件
2. 役員・活動負担に関する意見 (計: 116件)	7. 地域コミュニティ・防災に関する意見 (計: 56件)
役員の負担が大きい: 68件	地域のつながりの重要性: 33件
活動・行事の負担: 48件	防災・災害時の協力体制: 23件
3. 加入メリット・必要性に関する意見 (計: 95件)	8. デジタル化・効率化に関する提案 (計: 32件)
メリットを感じない: 53件	デジタル化の推進: 19件
必要性を感じる: 42件	効率化の提案: 13件
4. ゴミ問題に関する意見 (計: 87件)	9. 施設・設備に関する意見 (計: 22件)
ゴミ捨て場の管理: 51件	施設の老朽化・改善要望: 15件
未加入者のゴミ出し問題: 36件	設備の充実: 7件
5. 会費・財政に関する意見 (計: 58件)	10. その他の意見 (計: 39件)
会費の負担: 38件	人間関係の問題: 15件
会費の使途・管理: 20件	その他: 24件

- ・ 高齢化による活動の困難や役員の負担が大きいという意見が多く、自治公民館の持続可能性に関わる重要な課題として認識されている。
- ・ 加入メリットを感じないという意見も多く、自治公民館の存在意義や役割の再考が求められている。
- ・ 地域のつながりの重要性や防災・災害時の協力体制の必要性が指摘されており、自治公民館の重要な役割として認識されている。
- ・ デジタル化・効率化に関する提案や施設・設備に関する意見も見られ、時代に合わせた自治公民館の運営方法の見直しが求められている

3 検討の方向性（案）

これからの自治公民館に
求められている活動等

自治公民館の3つの柱

災害時の協力体制
子どもや高齢者の見守り活動

1

安心して暮らせるまちづくり

- ・防災・減災対策
- ・防犯対策（見守り活動、防犯灯）
- ・支えあえる地域のつながり

ゴミステーションの管理
環境美化活動

2

快適に暮らせる環境づくり

- ・ゴミステーションの整備と美化
- ・ゴミ出し支援

会費や活動の負担の軽減

3

誰もが参加しやすい体制づくり

- ・参加しやすい環境づくり
- ・会計や意思決定の透明化
- ・柔軟で効率的な組織運営

○今後のスケジュール

日 程（案）	内 容	場 所
7月10日（木） 18：00～20：00	第２回検討会	未来創造ステーション
7月11日（金） 10：00～12：00	«都城市自治公民館連絡協議会 運営研修会» 講演会：共助でつくる災害に強い地域 講 師：国立女性教育会館 理事長 萩原 なつ子氏	ウエルネス交流プラザ
8月上旬	第３回検討会	未定
10月上旬	第４回検討会	未定
11月中旬	第５回検討会	未定
12月中旬	第６回検討会	未定
1月下旬	市長への報告	市役所4階秘書広報課前会議室

新域

幸せ上々、みやこのじょう

日あーの光と読術。とってあさの自然と松風